

平成 27 年 11 月 7 日

第 3 回 UEJ「大学開放研究会」の開催ご案内

特定非営利活動法人 全日本大学開放推進機構
「大学開放研究会」代表（龍谷大学 REC 顧問）河村 能夫

ご挨拶

私たちの団体は、全日本大学開放推進機構(略称 UEJ)と称し、大学を中心にした知的生涯学習を地域社会で盛んにしたいという目的で平成 15 年 2 月に設立されました。

本機構は今年度より、会員を中心にし、会員以外の方で興味のある方々も参加できる開放型の研究会を開くことにしました。

なにかとご多用中とは存じますが、どうぞふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

開催要領

- ◆ 場所：龍谷大学 深草キャンパス 紫光館 4 階 401 号教室
(最寄駅は京都市地下鉄烏丸線「くいな橋」駅(JR 京都駅から 5 分)、東へ徒歩 8 分。
国道 24 号線竹田久保町交差点東南角のレンガ造り建物です)
- ◆ 日時：12 月 19 日(土) 13:30~16:30
- ◆ 会費：資料代等 1,000 円 < 定員 30 名 >
- ◆ 申込先：原則として「講義日一週間前までに」、忘年会の参加予定の方に関しては「11 月末までに」以下の①~⑥を記載し、メールにてお申し込みください。
①名前、②性別、③職業、④共同討議して欲しい問題 1 件(理由を付けて)
⑤住所、⑥忘年会の出席(17:30~19:30)

事務局：shigeto_kgw@yahoo.co.jp TEL 080-3086-3532

教場での相談役：大阪教育大学 出相泰裕 deai@cc.osaka-kyoiku.ac.jp

第3回 12月19日(土)

一部：基調講演 13:30～15:00

テーマ：「地場産業を育てる大学開放」 講師：河村能夫 司会：出相泰裕

日本において大学と地域との関係性が焦点を浴びるようになったのは最近のことである。2007年の学校教育法の大幅改正により大学の目的に「社会の発展に寄与すること」が明記され、2012年の文部科学省「大学改革実行プラン」でも「地域再生の核となる大学づくり(COC(Center of Community))」が示されるなど、国の政策としても大学と地域社会との関係性構築が重視されるようになってきている。

この背景には、脱工業化社会(Post-industrial society)の社会の在り方は、研究開発(R-&D)と社会現場との関係性に規定されるとの時代的認識がある。このことは、大学と地域社会の関係性が基軸的な重要課題となってきていることを意味している。

地域社会と大学の連携を考えると、照準の枠組(Framework of Reference)として有効性を持つのが米国の高等教育制度である。米国では研究・教育とともに普及(extension)を大学の社会的約役割として構築してきた歴史がある。米国の大学の普及には、ユニヴァーシティ・エクステンション(University Extension)とユニヴァーシティ・コーオペレイティヴ・エクステンション(University Cooperative Extension)の2種類の普及事業がある。

京都の大学では1990年代初頭から、米国の高等教育制度を照準の枠組として使いながら地域との連携制度を模索・構築してきた実績がある。個別の大学の試みでは龍谷大学のREC(1990年設置)、立命館大学のリエゾンオフィス(1995年設置)があり、大学連携組織では、「京都・大学センター」(大学コンソーシアム京都の前身:1993年設置)がある。最近では、京都府北部地域大学連携機構(2012年設立)がある。これらの京都での蓄積を振り返ることによって、大学と地域との連携関係のあり方を地場産業の発展を基軸に検討したい。

講師紹介：河村 能夫 Cornell PhD



龍谷大学名誉教授・REC顧問、京都府立農業大学校長、
特定非営利法人全日本大学開放推進機構副理事長。

専門分野：①農業・農村開発社会学。学術研究にとどまらず JICA・京都府等と連携したプロジェクト形成に関わる。②応用社会統計学。フィールド調査による1次データおよび2次データによる多変量解析の利用。③大学と地域の連携システム構築。龍谷大学の長期計画立案・実施に

直接関わる(1983年～2010年)。日本型 University Cooperative Extension といえる龍谷エクステンションセンター(REC)の設立。JICAプロジェクト(スリランカ、インドネシア)でもこの枠組がプロジェクトの基礎要素のひとつとなる。「大学コンソーシアム京都」の立案・設立にも直接的関わる。詳細は、HP (<http://yoshiokawamura.info>)

二部：共同討議 15:10～16:30 司会：河村能夫

※研究会終了後に忘年会のようなものを予定しております。(17:30～19:30)